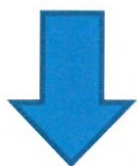




萱野の資材置き場であった土地がアスファルト舗装されたが、緩やかな勾配があり雨水が道路に流れ出て水田に排水される心配が出ました。住民の方から一報いただきました。



三か月後は
こうなりま
した。



ブロック・フェンスとともに外構が設置され道路側への排水の心配はなくなりました。



やつお春雄

気候変動が甚だしく、一時水（いつときみず）の時など冷や冷やしたという方が増えています。気の付いた住民の方からご連絡いただいたら、緩和したり解決を目指すのが町会議員の仕事です。問題があれば早く解決して、けがや事故を未然に防ぐことを町も認識していますので、是非一報下さい。

広陵民報号外 (2020・3・15)

発行：日本共産党広陵支部

連絡先：町会議員やつお春雄 ☎60-0972

日本共産党は政策を発表しました。



的場の民家前の町道で陥没が発生し町の都市整備課に連絡し修理してもらいました。20年以上全面的な舗装工事がなされておらず道路の傷みが目立ってきていますので、全面的な舗装工事が必要になってきています。



高田川のかつての様子です。雨が降ると水が堤防を越水しそうな状況でした。



高田川の拡幅と堆積土砂の撤去作業が進んでいます。堤防近くの方から、急激な増水時に堤防決壊を心配する声が届き、今井光子県議に協力を求め、県に通報しました。